

# 空港と教育のコラボ シンポジウム



日時

2024年11月9日(土) 13:00受付開始  
開演 13:30 終了16:30

会場

新千歳空港国際線ポルトムホール メインホール

対象

学校関係者（社会／公民／地理） ※入場無料

主催

経済教育ネットワーク、北海道エアポート(株)

共催

新千歳空港国際化推進協議会

後援

北海道教育委員会

空港を支えるのは「人」です。それにもかかわらず、新千歳空港では運営に関わるあらゆる分野で働き手が不足しています。

長期にわたり安定的に人材を確保するには、雇用の場としての魅力を高めると同時に、「空港」というインフラに対する若年層の理解を醸成することが大切です。そのためには生徒を育てる教員が「空港」を知り、教科書をベースとしながらユニークな教材を開発し、授業に生かすしくみづくりが必要です。

そこで、このシンポジウムは教員、教職希望者および関係者に航空や空港の重要性を理解してもらい、得られた知見を教育現場に還元するための活動の一環として企画されました。

こうした試みを通じ、人口減少にあっても地元で働きたいと思う生徒を増やすことは、空港だけではなく、北海道の将来に資するものと考えています。

プログラム

総合司会：北翔大学 教授 川瀬雅之

講演

13:30 ~ 14:20

講師：北海道エアポート(株)  
代表取締役社長 蒲生猛

演題：北海道における空港の現状

講師：慶応義塾大学 教授 加藤一誠

演題：北海道の空港を教育に生かすために

空港教材  
紹介

14:20 ~ 15:05

講師：東京都立農業高等学校 主幹教諭 塙枝里子  
演題：共有地の悲劇と北海道観光

講師：千葉県立津田沼高等学校 教諭 杉田孝之  
演題：公共財としての空港

講師：札幌大学 非常勤講師 兼間昌智  
演題：地理における空港

パネ  
ル  
ディスカッション

15:20 ~ 16:15

テーマ：空港を教育に活かす提案（司会：加藤一誠）  
登壇者：北海道札幌国際情報高等学校 教諭 下川欣哉  
大阪府立三国丘高等学校 首席（主幹教諭）大塚雅之  
東京都立蒲田高等学校 主幹教諭 浅川貴広  
他「空港教材紹介」登壇者3名

総括

同志社大学 教授 野間敏克



川瀬雅之

北翔大学 生涯スポーツ学部 教授

北海道の高校教員として長く主に公民科を担当。その間、経済教育ネットワークの立ち上げにも参加し、札幌部会を中心に活動。現在、大学の教職課程で、教職概論、教育経営学、教科教育法などの講座を複数の大学で担当。



加藤一誠

慶應義塾大学 商学部 教授

同志社大学大学院経済学研究科博士課程後期退学。博士（経済学）。関西外国語大学、日本大学経済学部を経て、現職。国土交通省交通政策審議会委員（陸上交通、海事、航空、観光分科会所属）。



埴枝里子

東京都立農業高等学校 主幹教諭

NTTコミュニケーションズ（株）などを経て、現職。立教大学経済学研究科博士前期課程修了、立教大学経済研究所研究員、JFLEC(金融経済教育推進機構)学校・教育支援研究会委員。



杉田孝之

千葉県立津田沼高等学校 教諭

筑波大学大学院教育研究科教科教育専攻社会科教育コース修了。千葉県立千葉西高等学校等を経て、現職。



兼間昌智

札幌大学 日本語リテラシー担当非常勤講師

元札幌市公立中学校校長。中学校社会科教諭を経て、現職。前北海道NIE研究会会長。



下川欣哉

北海道札幌国際情報高校 教諭

北海道厚岸水産高等学校、北海道浜頓別高等学校、北海道浦河高等学校、北海道岩見沢西高等学校を経て、現職。北海道高等学校政治経済研究会幹事長。



大塚雅之

大阪府立三国丘高等学校 首席（主幹教諭）

大阪教育大学連合教職大学院修了、神戸大学大学院後期博士課程在籍。大阪府立泉鳥取高等学校教諭、大阪府教育センター指導主事を経て現職。大阪府社会科（地歴・公民科）研究会公民部長。



浅川貴広

東京都立蒲田高等学校 主幹教諭

神戸大学大学院経済学研究科修了。法務省高校生向けデジタル教材企画検討部会委員、公益財団法人消費者教育支援センター客員研究員。



野間敏克

同志社大学 政策学部 教授

同志社大学経済学部卒業。大阪大学大学院、神戸商科大学助教授等を経て、現職。

お申し込み先 経済教育ネットワーク

お申し込みフォーム <https://econ-edu.net/application/event-application/>

連絡先 お問合わせ先

北海道エアポート(株) 企画部（担当：武山） FAX番号 0123-45-7066

